

津別町では、「空き家・空き店舗対策」や「企業誘致や起業支援」、「移住定住対策」を挙げる意見が多いことから、官民連携で新たな雇用を創出するとともに、移住定住につなげる取組を推進している。

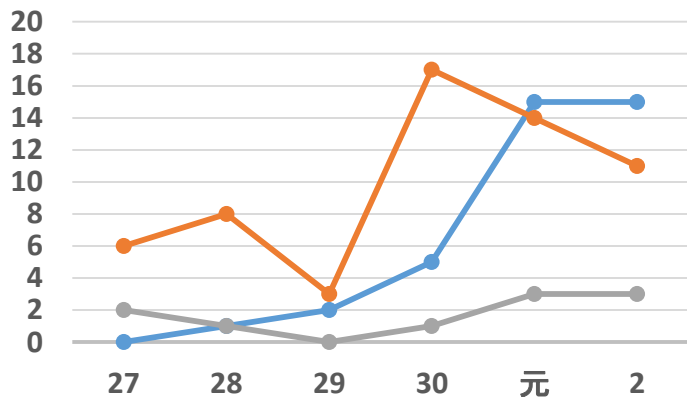
関連数値目標・KPI

	基準値 (R元)	実績 (R2)	目標値 (R6)	進捗率 (%)
空き家バンク 成約件数	0件 参考:15件	15件	50件	30%
新規事業者数	0事業者	3事業者	2事業者	150%

取組の推進体制

事業の実施主体は行政だが、北海道つべつまちづくり株式会社や道東エリアリノベーション・プロジェクト・イン津別実行委員会と協働で推進している。

推移 ※橙＝移住者数、青＝空き家バンク成約件数、灰＝新規事業者数



空き家バンク成約件数や移住者数、新規事業者数がH30年度を境に増加している。

取組事例 空き家利活用の促進

空家等情報登録制度の推進

- 主な取組
 - ・平成30年10月に空き家バンクHPをリニューアルし、まちづくり会社への業務委託により運営。
 - ・空き家と移住の情報をまちづくり会社の移住定住サポートデスクで一元化し、包括的に対応。
- 主な成果
 - ・空き家バンクでの成約数がりニューアル後に激増。



道東エリアリノベーション・プロジェクト・イン津別

- 主な取組
 - ・空き家利活用と新たな価値の創出するプロジェクトとして実施。
 - ・パイロット事業として「起業支援型コワーキングスペース」と「地域融合型ゲストハウス」を一般参加型のリノベーションワークショップで完成。
- 主な成果
 - ・上記施設で町内外の交流が生まれ、それをきっかけとした移住者や起業者も生まれている。

